

# ホウレンソウ新品種「バルタン」の特性と栽培の要点

雪印種苗(株) 千葉研究農場

大橋 真信

## 1 はじめに

ホウレンソウは緑黄色野菜の代表として食卓には欠かせない重要野菜となっており、全国で幅広く栽培されています。特に作りやすい時期である秋～春にかけては夏ホウレンソウのおよそ10倍の作付面積があり、それぞれの播種期、作型に適した、栽培容易で品質良好な品種が求められています。また近年では、秋、春を中心に問題となる重要病害「べと病」に新レース（レース4）が発生し、全国に蔓延しています。特に長年連作を続けてきたホウレンソウ産地では重大な問題となっており、農薬による防除は薬害の心配や散布に要する労働力の問題があることから、べと病（レース1～4）に抵抗性を持ち、なおかつ、一般特性の優れる品種を導入することが産地の大きな課題となっています。

弊社では、先に秋播き用品種としてべと病レース4抵抗性品種『アールフォー』を発表し、各地でご好評頂いておりますが、このたびアールフォーよりも葉柄が伸びにくく、初秋、春播きが可能な秋播き新品種『バルタン』（試作系統名 SP 113）を発表しましたので、ご紹介致します。

## 2 『バルタン』の特性

べと病レース1～4に抵抗性で、やや温暖な時期でも葉柄が伸びにくく、抽苔も安定しているため、べと病汚染地域での初秋播き、春播きに適します。また、滑面でしわが少ないのが特徴で、立性の高品質タイプの品種です（表1参照）。

### ① 生育

生育が早く、高温期、低温期とも伸長性に優れ

ます。やや高温となる時期にも葉柄が伸びにくく、低温期になるに従って株張りも良好になる多収タイプの品種です。

### ② 葉色

鮮緑色で色ムラがなく、品質良好です。

### ③ 葉形

三角葉のはっきりとした剣葉種で、葉先が尖り、欠刻が1～2段入ります。



写真1 『バルタン』の栽培風景（2月まき・千葉市）  
立性で収穫しやすく、株摘いも良好



写真2 ホウレンソウ新品種『バルタン』  
葉柄が伸びにくく、大葉で特性優れる

表1 試験成績

①雪印種苗(株)千葉研究農場

品種名	草姿 (9~1)	葉色 (9~1)	葉形 (9~1)	葉面 (9~1)	株張り (9~1)	葉長 (cm)	葉身長 (cm)	葉幅 (cm)	葉数	葉身比	一株重 (g)
【平成6年9月21日播種(露地) 10月25日調査】											
バルタン	7.5	4.5	7.0	7.0	5.5	29.8	14.6	8.7	10.6	49.0	23.0
他社品種A	8.0	5.0	8.0	6.5	5.5	26.2	13.4	8.1	10.8	51.1	18.6
他社品種B	7.0	5.5	7.0	7.0	6.0	25.6	12.5	9.0	11.1	48.8	19.3
【平成6年10月4日播種(露地) 11月14日調査 * : 11月17日調査】											
バルタン	7.0	5.5	6.5	7.0	6.0	32.7	15.7	9.4	8.2	48.1	26.0
アールフォー	7.0	6.0	6.0	7.0	5.0	31.1	13.9	9.1	8.0	44.7	21.3
他社品種A	8.0	6.5	7.0	7.0	6.0	29.5	14.5	8.3	8.7	49.2	20.8
他社品種B*	7.0	6.0	7.0	7.0	6.0	28.1	13.9	9.8	9.3	49.5	25.5
【平成6年12月16日播種(トンネル) 3月21日調査】											
バルタン	8.0	6.0	7.0	7.5	7.0	28.2	12.4	8.5	10.5	44.0	30.2
アールフォー	7.0	7.0	6.5	6.0	7.0	29.2	11.7	8.9	11.6	40.1	31.3
他社品種A	8.0	7.5	7.5	6.0	7.0	25.7	12.0	7.5	11.5	46.7	27.7
他社品種B	6.0	6.5	7.0	6.0	8.0	27.0	12.0	8.6	11.8	44.4	29.4

②現地試験

品種名	草姿 (9~1)	葉色 (9~1)	葉形 (9~1)	葉面 (9~1)	株張り (9~1)	葉長 (cm)	葉身長 (cm)	葉幅 (cm)	葉身比	抽苔率 (%)	一株重 (g)
【平成4年5月14日播種(岩手県西根町) 6月11日調査】											
バルタン	5.5	4.0	7.0	7.5	5.5	29.7	15.7	7.0	52.9	3.1	18.0
他社品種C	6.5	5.5	6.5	7.0	5.0	23.3	12.7	6.9	54.5	2.6	10.8
他社品種D	7.0	5.0	7.0	7.5	4.0	22.9	12.7	5.9	55.5	19.9	10.8
【平成5年5月10日播種(千葉市) 6月5日調査】											
バルタン	7.0	4.0	7.0	7.0	5.0	25.9	15.0	8.5	58.0	0.0	17.8
他社品種C	6.0	4.0	6.0	7.0	4.0	26.1	14.2	9.2	54.4	0.0	13.9

草姿: 9(立性)~1(開張性)、葉色: 9(極濃緑)~1(黄緑色)、葉形: 9(剣葉)~1(丸葉)、  
葉面: 9(極滑)~1(極縮)、株張り: 9(極良)~1(極不良)

④ 葉面

葉が全体になめらかできれいです。冬どり、越冬栽培での厳寒期においても、しわが少なく、品質良好で作りやすい品種です。

⑤ 収穫・結束

立性の生育を示し、かつ株揃いに優れるので収穫作業が容易で、FG フィルム詰めや結束も簡単に行うことができます。

⑥ 抽苔性

やや晩抽性で、春播きでも抽苔の心配が少なく栽培できます。

⑦ 耐病性

べと病レース1~4抵抗性です。また、根張りが強く、萎ちょう病、立枯病にも比較的強い品種です。

3 『バルタン』の適作型と栽培の要点  
(図1参照)

1) 一般地

① 9月下旬~10月上旬播き(露地)  
→ 10月末~11月どり

べと病対策としての栽培に向きます。

温暖な時期なので生育が早まります。1回の播種面積は少なめとし、収穫適期を逃さないように

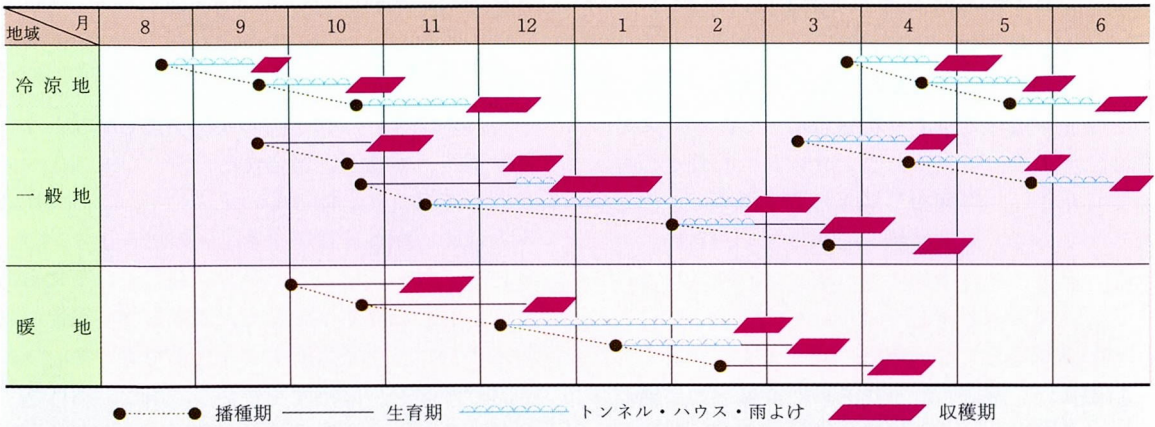


図1 『バルタン』の適応作型

注意してください。また、やや粗植栽培(条間 15~18 cm, 株間 5 cm)とし、良品生産に心掛けてください。

② 10月中旬~11月播種(保温資材)  
→ 1~2月どり

厳寒期での生育になりますが、しわが少なく、高品質のハウレンソウが生産できます。

低温伸長性に優れますので、保温資材は2号換気トンネルまたはべたがけ程度とし、被覆期間はやや遅めの1月上旬ころからとします。過度の保温はかえって徒長の原因となりますので注意してください。

③ 12月~2月播種(保温資材)  
→ 3月~4月どり

播種時から2号換気トンネルで被覆し、2月中旬ころには除去するようにします。2月以降の播種はべたがけ程度の簡単な被覆でよく、3月上旬



写真3 『バルタン』の越冬栽培(トンネル, 2月下旬どり)  
滑面でしわの発生が少なく、品質良好

には除去します。収穫期がやや温暖な時期になりますので、収穫適期を逃さないように注意してください。

べと病発生の時期となりますが、抵抗性なので安心して栽培できます。

④ 3月~5月中旬播種(雨避けハウス)  
→ 4月~6月どり

べと病対策としての栽培に向きます。

やや高温期に向かっての栽培になるため、生育が早まります。粗植栽培(条間 18 cm, 株間 5 cm)とし、ハウスの側面は早めに開放して換気を十分に行うようにしてください。また、圃場水分は播種時に十分灌水を行い、生育中~後期は通常よりも乾燥ぎみな管理を行なってください。

2) 暖地

① 10月下旬~11月中旬播き(露地)  
→ 1~2月どり

厳寒期の露地栽培になりますが、低温伸長性に優れるのでスムーズに生育し、収穫適期に入ります。また、耐寒性に優れるので、しわの少ない高品質のハウレンソウを生産できます。

② 12月~2月中旬播き(露地)  
→ 3~4月どり

粗植栽培(条間 20 cm, 株間 5 cm)とし、1回の播種面積を少なめにして収穫適期を逃さないように注意してください。

べと病発生の時期となりますが、抵抗性なので安心して栽培できます。

3) 冷涼地

### ① 8月下旬～10月播き（雨よけハウス）

→9月下旬～1月どり

べと病対策としての栽培に向きます。

8～9月播種ではやや粗植栽培とし、ハウスの側面は開放にして、冷気をとり入れた管理を行なってください。無理な早播きは収量低下の原因となりますので、適期播種を心がけてください。

### ② 3月～5月中旬播き（雨よけハウス）

→4月～6月どり

べと病対策としての栽培に向きます。

粗植栽培を厳守し、ハウスの側面は早めに開放にしてください。5月播きも可能ですが、収穫遅れは抽苔の原因となりますので、適期の一斉収穫

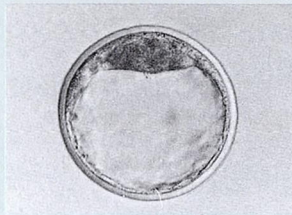
を行なってください。

## 4 むすび

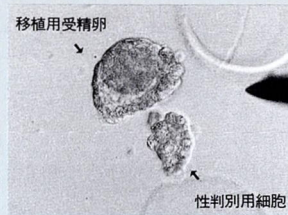
『バルタン』はべと病の発生が最も問題となる初秋播き、春播きに適応性があり、レース1～4に対して抵抗性を持っていますので、この時期にべと病の心配なく栽培することができます。また、冬どり、越冬栽培などの厳しい栽培条件下においても、しわの発生が少なく、高品質で市場性の高いハウレンソウを生産することができます。

『バルタン』の特性を生かし、また、各作型での栽培のポイントを十分にご理解いただき、良品を安定出荷されることを期待いたしております。

## 受精卵の雌雄判別実施中！



Aランク卵



移植用受精卵

切断直後

●PCR法により

オス・メスを判別致します。

●判別料金：27,000円/1卵。

■当研究所ドナーの受精卵をお譲り致します。

★キッカ スターバック スノー ETS(父：スターバック)

3-8 365 M14,012 F508 3.6% P3.1%

★スノーブランド キッカ バリエント スター(父：エアロスター)

2-3 365 M10,967 F349 3.2% P3.5%

## 凍結卵幹旋中！

- ・ホルスタイン種、黒毛和種の卵幹旋および移植を致します。
- ・凍結方法はダイレクト法等ご希望の卵を提供致します。
- ・詳しい内容をご希望の方は、下記までご連絡下さい。

受精卵移植についてのご相談は、お気軽にお申し出下さい。



雪印乳業株式会社 受精卵移植研究所

〒059-13 北海道苫小牧市植苗119番地 TEL.0144-58-2339 FAX.0144-58-2928